

Kazuo Kawasaki Design

有田焼と先端的医用工学的デザインを融合させた革新的なステッキを発売します



『kz-arita』



『kz-arita』 Torus



IFFT展示 (東2ホール D-615)
正面には映像で製作内容をディスプレイ

伝統的な有田焼の技術を継承する、有限会社福泉窯（本社：佐賀県西松浦郡有田町、代表取締役：下村正美）と、タワシから人工心臓まで、幅広いデザインを手がけるデザインディレクター川崎和男氏（大阪大学大学院教授、医学博士）による新しいブランド『kz-arita』を新設し、伝統技術と先端的な医用工学的デザインを融合させた革新的なステッキを発表します。

佐賀県有田町を中心とした日本伝統の技術で作られた有田焼を、シャフトとグリップの間に配置し、伝統的な美しさとファッション性、高級感を実現。陶磁器素材の破損防止を考慮したヒューマン・センタード・デザインを具現化しました。

ステッキはその中心部へ体重がかかるように生体工学に基づいたグリップデザイン。石づきはウレタン系エラストマーをベースとしたゴム素材で、摩擦抵抗を上げるための特殊な成型方法によって製造。トポロジー空間論のトーラス形状とバイオメカニズム応用による確実な身体保持性能を実現し、これまでのステッキの不都合さを革新させたステッキを創出しました。

また本日12月2日から開催されるIFFT(interiorlifestyle living 2009)に出展が決定。12月2日(水)－4日(金)の期間、東京ビッグサイト 東2ホール D-615にてご覧頂けます。

【お問い合わせ先】

有限会社福泉窯

TEL : 0955-43-2251 Mail : info@fukusengama.co.jp

FAX : 0955-43-2252 Web : http://www.fukusengama.co.jp